

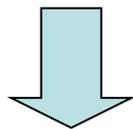
高松市中心市街地活性化基本計画 (計画期間 19年5月～25年3月)

※ 期間延長適用後

【中心市街地を巡る状況】

○1588年の高松城築城に合わせて、藩主が丸亀から商人を呼び寄せ、商人町(丸亀町)を形成して以来、400年の歴史

○郊外型店舗の立地・機能強化



○中心市街地の小売商業年間販売額はH9からH16にかけて23%減少

○中心市街地の歩行者通行量はH9からH18にかけて28%減少

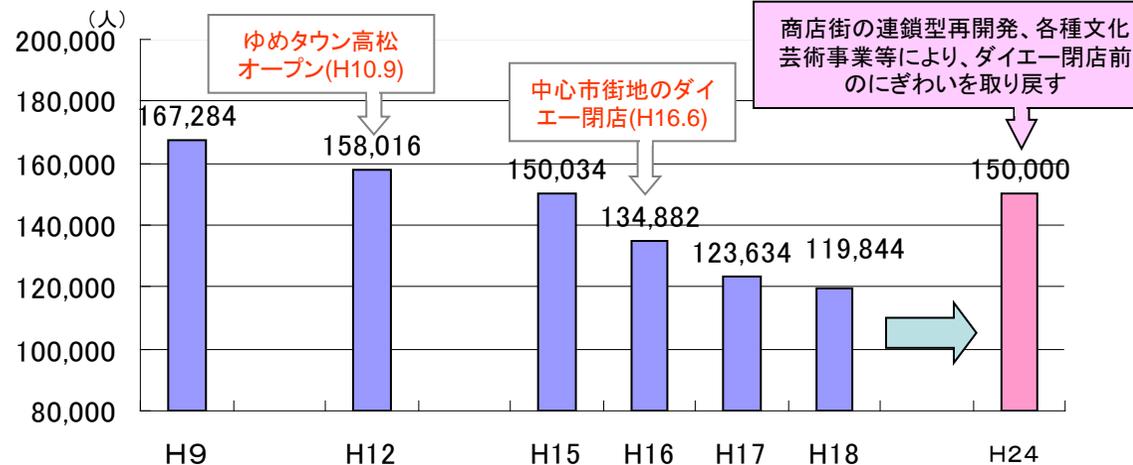
○中心市街地の人口はH7からH18にかけて9%減少

【目標】

目標	指標	現況値(H18)	目標値(H24)
商業・サービスの魅力強化	空き店舗率	18.1%	14.2%
	年間商品販売額	104,984百万円	110,000百万円
来街者の回遊促進	中央商店街での歩行者通行量(休日)	119,844人	150,000人
居住促進	定住人口	20,385人	21,700人

(歩行者通行量(休日)の推移と数値目標)

* 毎年1回、10月に調査



中心商店街を一つのショッピングセンターと見立て、各商店街主導によるテナントミックス・公共空間・居住機能を併せ持つ再開発事業に取り組むことにより、連鎖的ににぎわいの回復を図る。

